

2018.01.21

公監督よりのおすそわけ

読売新聞より

褒められた子へこたれない大人に

子どもの頃に周囲に褒められた経験が多いほど、大人になってから困難な状況に直面しても、「へこたれない」傾向にあることが、独立行政法人「国立青少年教育振興機構」の調査でわかった。

調査は昨年10月、全国の20～60歳代の男女5000人から回答を得た。

「失敗してもあきらめずにもう一度挑戦する」「厳しく叱られてもくじけない」などの質問結果から、回答者の現在の「へこたれない力」を「強い」「中間」「弱い」の3段階に分けて。また、子ども時代に親や

先生から「褒められた」「厳しく叱られた」経験が多かつたか、少なかつたかで、

その結果、「褒められた」経験が多いほど、「へこたれない力」が強く、同時に「厳しく叱られた」経験も多ければ、より「へこたれない」傾向が見られた。

褒められた経験や厳しく叱られた経験とともに少ない人は、「へこたれない力」が最も弱かった。

同機構は、「子どもにきちんと向き合い、褒めるべきところは大いに褒め、悪いところはしつかり叱る姿勢が重要で、子どもへの無関心や放任は好ましくない」と分析している。

20～60歳代 全国調査

経験された親に褒められた経験		へこたれない力の強さと、子どもの頃の経験との関係 へこたれない力		
多い	多い	強い 35.4%	中間 48.2	16.4
多い	少ない	30.9	51.6	17.5
少ない	多い	20.1	48.6	31.4
少ない	少ない	10.3	52.9	弱い 36.7

国立青少年教育振興機構調べ